



壮大なスケールと雪の芸術！ 2026さっぽろ雪まつりを見に行こう！

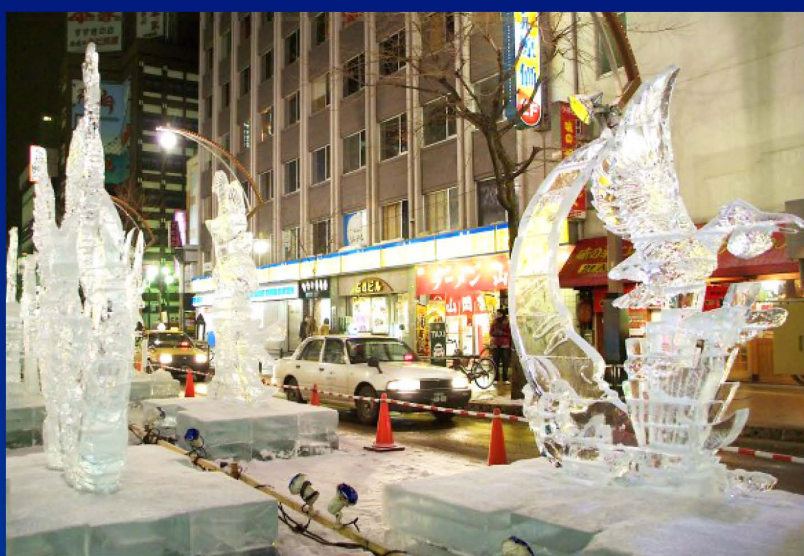
会場案内

雪まつりの象徴 大通会場



さっぽろ雪まつりのメインとなる大通会場は、札幌の玄関口となる札幌駅から市営地下鉄でひと駅。地下歩行空間(通称チカホ)を歩いても10分程度なので、天気を気にする事なくアクセスする事が出来ます。

幻想的な氷像が立ち並ぶ すすきの会場



地下鉄すすきの駅を出てすぐ、大通会場からもほど近いすすきの会場は「氷を楽しむ」がテーマの氷像がメインの会場です。人気の魚入り氷像などの幻想的な氷像のほかにも、氷像に触れることのできるふれあい広場や撮影スポットとしてのイルミネーションロードなど見どころ満載。

お子様も楽しめるイベントが充実 つどーむ会場



地下鉄東豊線、柴町駅から徒歩8分ほどのつどーむ会場では、すべり台やスノーラフト、雪の迷路など、北海道の自然の中で雪と触れあえるアトラクションやイベントが盛りだくさん！
※一般車両用の駐車場はございません。会場へは公共交通機関やシャトルバスをご利用ください。

【アクセス】大通り駅から徒歩約5分

【アクセス】大通り駅から徒歩約7分

【アクセス】大通り駅からバスで25分

会場MAP



Q & A

Q: 札幌の2月の天気はどんな感じ？

一年の中でもっとも寒さが厳しい時期で、2025年2月の平均気温はおおよそ -0.9℃でした。
(出典:気象庁「2025年 札幌(石狩地方)日平均気温の月平均値」)

Q: どんな服装で行くのが良いですか？

外を長時間歩くことも多いので、暖かいインナーやシャツ、セーターを重ね着すると安心です。
アウターは厚手のコートや防寒ジャケットを。さらに帽子や耳あて、手袋などの小物も必須です。

Q: 靴はどうしたらいい？滑り止めはある？

路面は凍っていることが多く、溝のある冬用シューズでないと歩きにくいです。もし普段の靴が滑りやすいタイプなら、靴に装着できる「滑り止め(スパイクバンド)」を使うと安心。1,000円程度でJR駅や地下鉄の売店などで販売されています。

Q: 入場料はかかりますか？

すべての会場が無料で楽しめます。

Q: 会場の見学可能時間は？

- 大通会場・すすきの会場は、基本的にいつでも自由に見られます。
- 大通会場のライトアップは22:00まで。
- すすきの会場の氷像ライトアップは23:00まで(最終日は22:00終了)。
- つどーむ会場は10:00～16:00のオープンです。

※上記は2025年開催時の情報で、翌年以降は変更になる可能性があります。

2026 さっぽろ雪まつり へ行くツアーはこちら ▶